



南アルプス市立 白根御勅使中学校  
 学校だより  
 「志を持ち 道を拓く生徒」(学校教育目標)

令和4年  
 7月号  
 編集 校長 岡こすえ

<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載していきます

ここ最近、新型コロナウイルス感染再拡大に予断を許さない状況が続いています。現時点では、22日(金)に終業式を予定していますが、学校全体としては、ほぼ計画通りに今学期の教育活動が行われたことに対し、保護者の皆様方の御理解と御協力に心より感謝しております。

このような状況下での教育活動に対し、学校経営の責任者として心が休まる日々はありませんでしたが、生徒の皆さんが爽やかにあいさつをしてくれたり、授業や部活動の様子を見たりするにつけ、そのことが仕事への活力にもつながり、「すべては子供たちのために」という思いで職務に当たってきました。

みなさん一人ひとりにとっても、学年が上がり希望や決意をもってスタートした1学期は、どうだったでしょうか。「なりたい自分」をいつも心に描きながら、充実した学校生活を送ることができたとしたら、それはとても素晴らしいことです。夢の実現は、日々の生活を大切に丁寧に過ごすことだと思います。何事も多少の困難なことがあっても簡単にあきらめてしまうのではなく、継続し、習慣にすることが、一番の近道です。1学期にもう少し頑張ればよかった、と後悔している人は、夏休みは自分の決めたルールや目標に向かって切り替えられる絶好のチャンスです。このタイミングを大切にしましょう。



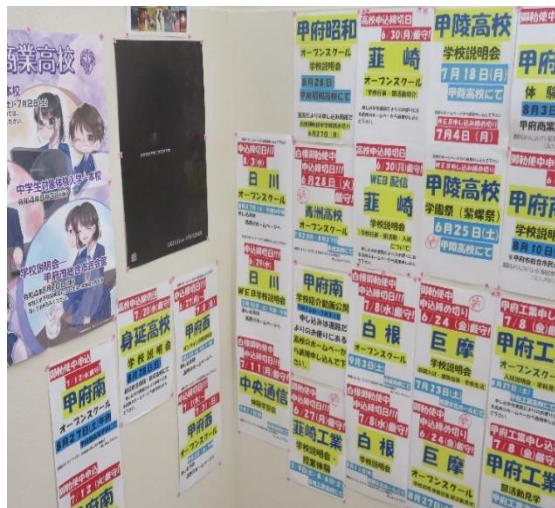
渡辺新聞店社長 渡辺次郎氏による「出前授業」

その一つが2年生の夏休みに実施している職場体験です。「働くこと」の体験をとおして、職業についての関心を高め、その価値について自分なりの考えをもつことにもつながります。1学期に行われた出前授業や職業講話を通して、人生の主人公である自分を幸せにする方法を考えてほしいと思います。

さて、来年度から小中一貫校としてスタートする前に、考えてほしいことがあります。それは、小中の大きな違いについてです。教科担任制や、部活動などの目に見える部分もありますが、中学生としての心の持ち方に着目した時真っ先に挙げられるとすれば、「卒業までに自分の意志で進路を選択する」，ということでしょう。そのための教育課程として、「総合的な学習の時間」を中心に1年生の時から発達段階に応じた機会や手段、情報等を積み重ねていくことになります。



「職業講話」ヴァンフォーレ甲府社長 佐久間悟氏



3年生は、この夏休みを中心に高校説明会やオープンスクールなどに参加し、様々な情報を得ることになります。多くの方のアドバイスを聴きながら、最終的には自分自身で決めることが大切です。

先行き不透明で予測困難な変化の激しい時代に生きる皆さんは、今ある職業が、この先どうなっていくのかという不安もあると思います。しかし、夢への強い思いがあれば、乗り越えられるものです。

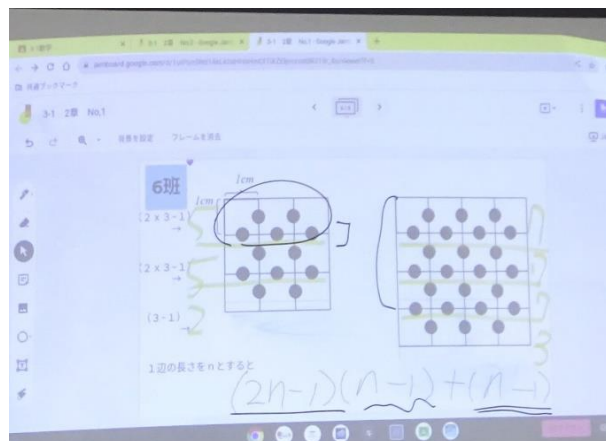
人生の大きな節目となる受験生の時期を大切に、そして、くれぐれも体調管理に気を付けて、思う存分頑張してほしいものです。2学期もまた、元気で会えることを楽しみにしています。



## ～主体的・対話的で深い学びによる思考力・判断力・表現力の向上をめざして～

本校の教室は、廊下から窓までの奥行きが長く、黒板までの距離が近いことに加え、教室の廊下側も壁部分の上部半分が透明なガラス戸なので、教室の中の様子がよく見える構造になっています。つまり、生徒の側に立って考えてみると、黒板までの距離が近いので、教師の説明や学習内容が理解しやすいという利点があります。

教師側の立場からは、生徒の様子がよくわかり、指導内容を理解しているか、どこで躓いているかなど、生徒の学びをつなげ、適切な支援ができるのでとても有効です。さらには、他の教員の指導法や生徒の様子を廊下からでも容易に観察することができ、自分自身の授業改善にも大いに役立つ等、格段に恵まれています。



3年数学 ～めあて「式の特徴を考えよう」～

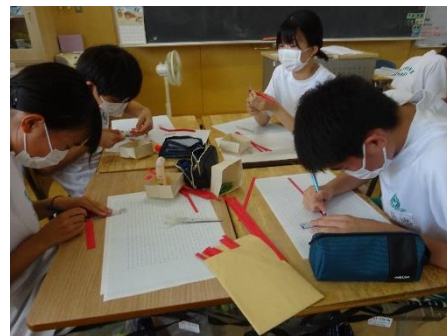
このように、教師が日常的に学び合い、高められる風土が作りやすい環境であることは、本校の強みにもなっています。また、全ての教科において、「めあて」と「振り返り」を確実にしない、小グループでの話し合い活動を可能な限り取り入れて他者の考えを聴きながら主体的に学習する態度を大切にしています。さらには、一人一台端末を必要に応じて有効に活用し、基礎学力の向上に努める方策などについても校内研究会を計画的に開催し、研究主任を中心に専門教科の垣根を越えて、意見交換を行なっています。



## 学園祭(桃源祭)について

9月9日(金)と10日(土)に開催予定の「桃源祭」の準備がすでに始まっています。夏休み明けの時間が少ないため、ステージバックを作る全校制作の各クラスの割り当ても決まりました。コロナ禍での開催ですので、これまでのノウハウをいかし、思い出に残る行事にしようと生徒会を中心に盛り上げてくれています。

学校行事への保護者の皆様の参加体制についても、今後の状況を考えながら、随時検討させていただいております。熱中症対策などの健康管理も心配されるころではありますが、今後とも生徒への支援・応援をよろしく申し上げます。



全校制作に取り組む生徒

## お願い(学校閉庁日について)

◇8月15日(月)16日(火)は南アルプス市内小中学校が一斉に学校閉庁日となります。職員がおりませんので御承知おきください。尚、詳細については4月1日 市教育委員会より各保護者向けに文書が発出されておりますことを申し添えます。緊急連絡が必要な場合は、学校教育課 教育指導担当 055-282-7776 に電話してください。尚、時間帯は8時30分～17時15分になります。